

## 第 90 回シンポジウム「軽金属材料の摩擦攪拌接合(FSW)」

本シンポジウムは平成 19 年度より軽金属学会の研究部会として開催された「摩擦攪拌プロセスによる接合と表面改質研究部会」の報告会を兼ねたシンポジウムであり、高強度アルミニウム合金である 7075 アルミニウム合金等を用いた研究を主体として報告し、FSW の発明者である TWI から講師をお招きして特許の行方、最近のトピックスについての講演をあわせて行います。いずれの研究も、それぞれの立場から摩擦攪拌接合に関する検討を行ったもので、ものづくりの基盤技術となる接合技術に関する知見を広げるよい機会だと考えます。大学や研究機関、素材メーカーからユーザまで幅広い分野の皆様のご参加をお待ちしています。

主 催: 一般社団法人軽金属学会

後 援: 公益財団法人軽金属奨学会

協 賛: 日本アルミニウム協会、日本マグネシウム協会、日本チタン協会、日本金属学会、日本鉄鋼協会、日本材料学会、日本機械学会、日本塑性加工学会、日本鋳造工学会、日本自動車工業会、軽金属製品協会、自動車技術会、日本ダイカスト協会、溶接学会、軽金属溶接協会(予定)

日 時: 平成 24 年 9 月 14 日(金) 10:00～16:00

会 場: 日本大学理工学部駿河台キャンパス 1 号館 131 教室(東京都千代田区神田駿河台 1-8-14)

JR 中央・総武線「お茶の水」駅下車徒歩 3 分

定 員: 100 名

参加費: 正・維持・協賛学協会員 15,000 円 学生 1,000 円 非会員 25,000 円 学生非会員 6,000 円

申込先: 軽金属学会ホームページ: <http://www.jilm.or.jp> よりお申込下さい。

問合先: 一般社団法人軽金属学会(〒104-0061 東京都中央区銀座 4-2-15 TEL03-3538-0232 FAX03-3538-0226)

### プログラム

10:00	開会の挨拶	
10:05 ~ 10:30	1. 共通試料による試験結果 I 7075-T6 アルミニウム合金 FSW 継手の諾特性について検討した結果を報告する。	大阪府立産業技術総合研究所 平田智丈
10:30 ~ 10:50	2. 共通試料による試験結果 II 7075-T6 アルミニウム合金の FSW 継手の疲労試験結果について報告する。	富山県工業技術センター 富田正吾
10:50 ~ 11:30	3. ダイカスト材の摩擦攪拌接合および摩擦攪拌プロセス アルミニウム合金およびマグネシウム合金のダイカスト材を用い FSW および FSP を行った結果を報告する。	日本大学 加藤数良
11:30 ~ 12:15	4. 7075 アルミニウム合金の摩擦攪拌接合継手のビッカース硬さに寄与する金属学的諸因子と室温引張特性 7075 アルミニウム合金 FSW 継手の硬さと組織の関係および室温での引張特性を検討した結果を報告する。	香川高等専門学校 伊藤 勉
13:10 ~ 13:50	5. 特別講演 FSW に関する特許と最近のトピックスについて紹介する。	The Welding Institute Graham Wylde
13:50 ~ 14:30	6. 摩擦攪拌接合法によるアルミニウムと鋼の異種金属接合 アルミニウム合金と鋼の異材 FSW について検討した結果を報告する。	大阪府立産業技術総合研究所 平田智丈
14:40 ~ 15:20	7. 摩擦攪拌接合における塑性流動 FSW 時の塑性流動について検討した結果を報告する。	富山大学 柴柳敏哉
15:20 ~ 16:00	8. 6061-T6 アルミニウム合金板 FSW 継手の板厚方向の衝撃圧縮特性 6061-T6 アルミニウム合金 FSW 継手の板厚方向の衝撃圧縮試験を行った結果について報告する。	岡山理科大学 横山 隆

(世話人: 日本大学 加藤数良, 久保田正広)